



# 第2回 朝里川 桜咲く 現代アート展

The 2nd Asarigawa Sakura Contemporary Art Festival

2022 5.14 sat — 5.22 sun

**開催時間** 午前10時～午後5時 **観覧無料**

**開催会場** 屋外展示／**ながら公園** 屋内展示／**新光南会館** (小樽市新光5丁目5-7)

※会館内では地域住民の作品展「巷の巨匠展第二章」も同時開催

※新型コロナ蔓延防止等措置の状況によっては屋内会場が閉館となる場合がありますのでご了承下さい。開催情報についてはホームページでご確認を！



Art Direction by  
Abe Ten-ei

**主催** 小樽・朝里のまちづくりの会  
**共催** (公財)北海道文化財  
**協力** 新光南あじさい町会、市立小樽美術館、市立小樽美術館協力会  
**後援** 北海道、小樽市、小樽市教育委員会、(一社)小樽観光協会  
北海道後志総合振興局小樽建設管理部、北海道新聞小樽支社

**協賛** 朝里川温泉組合、おたる宏楽園、小樽・朝里クラッセホテル、(株)阿部製種  
(株)大忠安藤建設、(株)イコル、(株)NSニッセイ、大高酵素(株)、小樽自動車学校  
(有)小原興業、(医)笠間歯科、亀田農園、(医)木下病院、木村建築(株)、恵和工業(株)  
(医)すみえ医院、竹田電気商会、東洋化工(株)、(株)光合金製作所、湯の花朝里殿  
(有)北海道新聞中販売所、ワタキューセイモア(株)北海道支店

# The 2nd Asarigawa Sakura Contemporary Art Festival

## Artist Profile



**江川 光博 | Egawa Mitsuhiro**  
1951年生まれ、小樽市在住。小樽市展委員。  
2021年「EGAWA × NARUMI EXTHION 2021」(市立小樽美術館市民ギャラリー)ほか、2019年「Wave 9」、2018年「Wave 13」など、小樽を拠点とするグループ展に多数参加。



### 阿部 典英 | Abe Ten-ai

朝里川桜咲く現代アート展アートディレクター

1939年札幌市生まれ。小樽在住。北海道札幌東高等学校で、前衛的な書の表現を模索、独学で美術を始める。1967年砂澤ビッキと阿寒に同行し、1989年死去するまで親交を深める。  
2000年札幌芸術賞、2011年北海道文化賞、2012年地域文化功労者文部科学大臣表彰、2021年北海道功賞受賞。

2003年「阿部典英展ー豊穡なる立体」(札幌芸術の森美術館)、2012年「阿部典英のすべてー工作少年イメージの深海をゆく」(北海道立近代美術館)「心の原風景ー海への回帰 阿部典英展」(市立小樽美術館)、2016年「阿部典英展ーネエ ダンナサン あるいは 月・影・漂」(黒龍江省美術館/中国)、2019年「小樽・美術家の現在シリーズ テーマ展 風土」(市立小樽美術館)、2021年「阿部典英15歳の君へ」(ギャラリーレタラ/札幌)



### 朝里川遊歩道の桜並木と小樽・朝里のまちづくりの会

- ✦ 新光・朝里地域に1999年発足した「小樽・朝里のまちづくりの会」は、朝里川花火大会や親子マラソンなど、様々なイベントを行ってきました。
- ✦ 朝里川遊歩道は、当会が2002年から整備をすすめ、川沿いにエゾヤマザクラ約200本と関山80本の桜並木、700株のアジサイ並木を植栽管理しています。また新光南会館裏手には多品種の桜とアジサイの見本園「百想園」を2017年に造成、春から秋まで、地域の人々の憩いの場になっています。
- ✦ 遊歩道と百想園には当会が設置した小樽在住の彫刻家・鈴木吾郎氏の作品もあります。アート展にご来場の際は、ぜひ遊歩道もご散策ください。
- ✦ 朝里のまちづくりの会では、遊歩道や桜並木、道々一号線植樹樹など、花のお世話を一緒にする仲間を募集しています。街なかで作業しているのを見かけたら、どうぞ気軽に声をかけてご参加下さい。いつでも大歓迎です！

● お問合せ/小樽・朝里のまちづくりの会事務局 Tel. 0134-51-2121  
〒047-0152 小樽市新光4丁目1-16 北海道新聞中販売所内

● 現代アート展 WEBサイト  
作家 & 作品紹介、スケジュール詳細  
会場案内等の最新情報はこちら！  
<https://art.asari.cc>

**上嶋 秀俊 | Ueshima Hidetoshi**  
1966年小樽市生まれ。東京造形大学造形学部デザイン学科卒業。  
2019年「小樽・美術家の現在シリーズ テーマ展 風土」  
「鈴木吾郎と新鋭作家展~時を紡いで~」(市立小樽美術館) 道銀文化財団企画展「CUBE 2019 上嶋秀俊展」(らいらっく・ぎやらいい/札幌)、2020年「上嶋秀俊展 いのちのかけら」(ギャラリーレタラ/札幌)、2021年「舞踏と美術」(市立小樽美術館)「札幌ミュージアムアートフェア」(札幌芸術の森美術館)「いつか見た光のこと 上嶋秀俊展」(ギャラリーミヤシタ/札幌)



### 大谷 美由起 | Otani Miyuki

小樽生まれ。北海道女子短期大学工芸美術科デザイン専攻科卒業。北海道美術協会会員、小樽美術協会会員。2007年北海道美術協会展会友賞。1990年「大谷美由起個展」(大同ギャラリー/札幌)、1999年「道展新鋭作家展」(大丸藤井スカイホール/札幌)、2010年~20年「wave展」(市立小樽美術館市民ギャラリー)、2015年「道展90周年記念企画展」(北海道近代美術館/札幌)、2021年4人展「明日への歩み展」(丸彦アートスペース和/札幌)

**渡辺 行夫 | Watanabe Ikuo**  
1950年紋別市生まれ。金沢市立美術工芸大学彫刻科卒業、同大学研究科終了。札幌市教諭退職。現在、小樽市在住。  
第6回ヘンリームーア大賞展 箱根彫刻の森美術館賞、第6回本郷新賞、石の彫刻国際シンポジウム賞。2011年「ハルカヤマ芸術要塞」実行委員長、2017年「渡辺行夫イタドリ彫刻展」(ギャラリーレタラ/札幌)、2019年「CROSSROADS(スウェーデン)「小樽・美術家の現在シリーズ テーマ展 風土」(市立小樽美術館)、2020年「渡辺行夫の乖離する知覚の意味づけ展」(北海道銀行本店/札幌)「バニザクラパーク・アートアニュアル」(紅櫻公園/札幌)



### Kit A

1966年蘭越町生まれ。北海道教育大学大学院教育学研究科修了。「JRタワー ARTBOX AWARD 2015グランプリ」「第6回札幌500m美術館賞グランプリ」。  
2016年「Around The Roadcones」(JRタワーArtBox、ギャラリー犬養/札幌)、2019年「小樽・美術家の現在シリーズ テーマ展 風土」  
「鈴木吾郎と新鋭作家展~時を紡いで~」(市立小樽美術館)、2020年「Who melted Roadcones? ~それを溶かしたのは誰?」(ギャラリーミヤシタ/札幌)

### 福江 悦子 | Fukue Etsuko

旭川生まれ。北海道教育大釧路科目履修生として彫刻を学ぶ。2002年真宗大谷派僧侶となる。2015年 札幌に移住、Bar & gallery 開店。  
2013年釧路美術協会展NHK釧路放送局長賞、2017年北海道美術協会展会友賞。2021年 福江悦子彫刻展「I had revelation in a dream」(TOOVカフェ/札幌)、福江悦子彫刻展「I'm home!」(旭川市民ギャラリー蔵井夢)、「舞踏に魅せられた美術家たち」招待作家として出品(市立小樽美術館)



### 新光南会館に「あじさい文庫」オープン！

- ✦ アート展屋内会場の新光南会館2階に地域住民手作りの図書室が完成。5月14日より一般公開されます。現代アート展期間中は、随時開放されていますので、是非お立ち寄りください。
- ✦ また前回好評だった地域住民の作品展が「巷の巨匠展・第二章」として同時開催されます。作品は図書室や階段にも展示されます。
- ✦ 新光南あじさい町会では、テラスやゲートボール場を使った、小さなお子様も参加できるイベントも企画中です。どうぞお楽しみに♪



### あじさい文庫・開館時間

- 夏期(5月14日~10月31日)  
水~金曜日は9:30~13:30  
土・日曜日は9:30~16:00  
月・火休館
- 冬期(11月1日~3月31日)  
水~土曜日は9:30~13:30  
日・月・火休館

### 交通アクセス&MAP

JRとバス利用▶ JR小樽駅、JR小樽港築駅より中央バス【13:朝里川温泉線】利用で、バス停「木工団地」下車、徒歩3分  
お車でのご来場▶ 国道5号、道道956号、札幌自動車道・朝里ICより朝里温泉通(道道1号線)を朝里川温泉方向に進む。(横)NSニッセイの手前信号を右折、突き当りのカーブミラーを右折  
※駐車場に限りがありますので、混雑時は係員の指示にお従いください

